

令和3年度

事業報告書

令和3年度 事業報告

本会では、「誰もが安心して生きがいを持った暮らしを送ることができる地域づくり」を基本理念に、地域福祉活動の推進に取り組みました。

本年度は、自主財源を確保する為の福祉自動販売機設置の推進や、生活に困窮されている世帯への支援を行う「ドネーションバンクセンター」、及び判断能力が不十分な方の権利を擁護する為「法人後見事業」を新たに実施しました。また、県内での新型コロナウイルス感染症陽性者の推移等を考慮しながら事業を実施していく中で、地域での集まりの場の減少に伴い傾聴に関するニーズが増加していることから、ボランティア連絡協議会と連携し、傾聴ボランティアに関する講座の開催等、ボランティアグループの組織化に向けて取り組みました。

久山町から委託を受け実施している「生活支援体制整備事業」では、生活支援コーディネーターを中心に、協議体や久山町と連携を図りながら、モデル地区での座談会を通して地区での課題や今後の取り組みについて話し合いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて休業や失業された方に対し、福岡県社会福祉協議会で実施している「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付」の度重なる延長を受けて、相談受付窓口として迅速な対応ができるように努めました。

本年度の具体的な取り組みは、次のとおりです。

1. 法人運営事業

(1) 本会の組織運営

ア 評議員会の開催（3回）

I) 令和3年6月22日（火）【定時評議員会】※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第1号	令和2年度久山町社会福祉協議会事業承認について
第2号	令和2年度久山町社会福祉協議会一般会計決算承認について
第3号	令和2年度福岡県共同募金会久山町支会事業承認について
第4号	令和2年度福岡県共同募金会久山町支会会計決算承認について
第5号	理事の選任について
第6号	監事の選任について

II) 令和3年11月5日（金）※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第7号	理事の選任について
第8号	監事の選任について

Ⅲ) 令和4年3月30日(水) ※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第9号	令和3年度久山町社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について
第10号	令和4年度久山町社会福祉協議会事業計画について
第11号	令和4年度久山町社会福祉協議会一般会計資金収支予算について
第12号	令和4年度福岡県共同募金会久山町支会事業計画について
第13号	令和4年度福岡県共同募金会久山町支会資金収支予算について

イ 理事会の開催(5回)

I) 令和3年5月31日(月) ※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第1号	令和2年度久山町社会福祉協議会事業承認について
第2号	令和2年度久山町社会福祉協議会一般会計決算承認について
第3号	令和2年度福岡県共同募金会久山町支会事業承認について
第4号	令和2年度福岡県共同募金会久山町支会会計決算承認について
第5号~14号	理事候補者の推薦同意について
第15号~16号	監事候補者の推薦同意について
第17号	評議員候補者の推薦同意について
第18号	評議員選任・解任委員会委員の選任同意について
第19号	決議の省略の方法による令和3年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について
第20号	決議の省略の方法による令和3年度第1回評議員会の開催について

II) 令和3年6月22日(火)

議案番号	議案内容
第21号	久山町社会福祉協議会会長の選任について
第22号	久山町社会福祉協議会副会長の選任について

Ⅲ) 令和3年10月21日(木) ※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第23号	理事候補者の推薦同意について
第24号	監事候補者の推薦同意について
第25号	評議員選任・解任委員会委員の選任同意について
第26号	評議員候補者の推薦同意について
第27号	決議の省略の方法による令和3年度第2回評議員選任・解任委員会の開催について
第28号	決議の省略の方法による令和3年度第2回評議員会の開催について

IV) 令和3年11月8日(月)

議案番号	議案内容
第 29 号	久山町社会福祉協議会副会長の選任について

V) 令和 4 年 3 月 2 2 日 (火) ※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第 30 号	令和 3 年度久山町社会福祉協議会資金収支補正予算 (第 1 号) について
第 31 号	令和 4 年度久山町社会福祉協議会事業計画について
第 32 号	令和 4 年度久山町社会福祉協議会一般会計資金収支予算について
第 33 号	令和 4 年度福岡県共同募金会久山町支会事業計画について
第 34 号	令和 4 年度福岡県共同募金会久山町支会資金収支予算について
第 35 号	経理規程の一部改正について
第 36 号	決議の省略の方法による令和 3 年度第 3 回評議員会の開催について

ウ 監事監査の実施 (1 回)

I) 令和 3 年 5 月 1 3 日 (木)

エ 評議員選任・解任委員会の開催 (2 回)

I) 令和 3 年 6 月 4 日 (金)

議案番号	議案内容
第 1 号~21 号	評議員の選任について

II) 令和 3 年 1 0 月 2 9 日 (金) ※決議の省略の方法で実施

議案番号	議案内容
第 22 号	評議員の選任について

オ 久山町監査

I) 令和 3 年 7 月 6 日 (火)

カ 社会福祉法人指導監査

I) 令和 4 年 1 月 1 8 日 (火)

(2) 自主財源の確保

ア 賛助会員制度の推進

本年度実績： 1,521 口 760,500 円

イ 赤い羽根共同募金運動の推進

令和 3 年 1 0 月 1 日から 1 2 月 3 1 日の期間で、共同募金会久山町支会と連携し、募金協力の推進を行いました。

本年度実績： 2,890,923 円 (目標額： 2,890,877 円)

ウ 福祉自動販売機設置の推進

令和3年7月30日に、新たに下山田公民館体育館前に設置しました。

本年度販売手数料： 855,895円（町内10ヶ所に設置）

エ 社協だより広告掲載

（株）かすや葬祭部の広告を社協だよりに掲載しました。（年4回）

オ 町民チャリティーゴルフ大会の開催支援（久山町民ゴルフ愛好会主催）

新型コロナウイルス感染症蔓延防止の為、中止となりました。

カ 寄付金

期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

香典返し寄付金： 1,155,000円（30件）

一般寄付金： 635,772円（20件）

（3）消火・避難訓練の実施

ア 総合訓練（消火・通報・避難誘導訓練）

実施日：①令和3年 7月13日（火）※図面訓練

②令和3年11月26日（金）

（4）災害ボランティアセンター設置運営訓練

災害発生時の迅速な対応や町内外からの災害ボランティアの円滑な受け入れに向け、本年度は粕屋地区内の社会福祉協議会で協力し、合同での災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。

期日：令和4年3月12日（土）

場所：粕屋町立生涯学習センター「サンレイクかすや」

（5）災害義援金活動への取組み

共同募金会久山町支会と連携し、義援金協力の推進を行いました。

ア 令和3年7月大雨災害静岡県義援金

イ 令和3年8月福岡県豪雨災害義援金

ウ 令和3年8月佐賀県豪雨災害義援金

エ 長崎県令和3年8月大雨災害義援金

（6）福祉サービスに対する苦情受付

本年度受付件数：なし

2. 地域福祉事業

（1）ふれあい・いきいきサロン事業

ア サロン活動及び助成（町内11ヶ所）

各行政区において、地域住民の孤立感の解消、閉じこもり予防、介護予防、健康維持の向上を目的に実施しました。なお、本年度も新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、福岡県内の感染者の状況を考慮し実施しました。

延べ回数： 67回 延べ参加者数： 826名
助成金額： 165,200円（200円/人）
休止期間： 緊急事態宣言等により約6ヶ月休止

イ サロン代表者会の開催

サロン活動の充実を目指して、サロン間の情報交換等を目的に開催しました。
年3回（6月21日、1月6日、3月24日 ※9月27日は中止）

（2）広報活動

ア 社協だよりの発行 年4回（5月、7月、10月、2月）

本会の取り組みを紹介する「特集」ページや、福祉の情報を周知する「ふくしNavi」、町内のボランティア活動や情報、人を紹介する「ボランティアニュース」「“翔んで” ひさやま」、町内で出会った人を紹介する「まちかど interview」等を通して、住民や社会資源等が繋がり、支え合える内容の広報紙づくりに努めました。

発行部数： 3,300部（5月、7月、10月 ※8ページ）
3,500部（2月 ※12ページ）

イ ホームページ・フェイスブック運用による情報発信（随時）

（3）福祉教育活動

ア ふれあいスクールでの交流会（久原小学校3年生）

コロナ禍でも実施できるよう、オンラインを活用した交流会を実施しました。

期日：令和3年10月15日（金）…オンライン

令和3年12月 3日（金）…久山会館での対面交流

イ 手話体験学習（山田小学校3年生）

聴覚障がい者の生活の様子やコミュニケーション方法等について学びを深めました。

期日：令和3年11月29日（月）

場所：山田小学校

ウ 盲導犬体験学習（小学6年生対象）

令和3年8月に実施予定でしたが、福岡コロナ警報発令に伴い中止しました。

エ 福祉講座（久山中学校2年生）

災害ボランティアをテーマに令和4年1月に実施予定でしたが、まん延防止等

重点措置発令に伴い中止しました。

オ 高齢者疑似体験（久山中学校2年生）

新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から中止しました。

カ 認知症サポーター養成講座（久山中学校1年生）

認知症の方やその家族が安心して生活できるよう、地域の身近な理解者としての知識を身につけてもらうことを目的に実施しました。

期日：令和3年11月5日（金）

場所：久山会館2階

キ 福祉教育教材「ともに生きる」の配布

今まで感じる事がなかった「ふくし」について考えることを目的に、福岡県社会福祉協議会が発行している、福祉教育教材「ともに生きる」を毎年小学校3年生に配布し、総合的な学習の時間等で活用しています。

本年度は、授業に本会職員も参加し、身近な「ふくし」について児童と一緒に考えました。

配布冊数：久原小学校64冊、山田小学校57冊

ク ひさやま福祉大学

住民の関心が高いものや地域の福祉課題をテーマに開催し、地域福祉活動の理解を深め、その担い手を養成しながら、住民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

本年度は、「ひきこもり」をテーマに、令和4年2月に開催予定でしたが、まん延防止等重点措置発令に伴い中止しました。

(4) ひとり暮らしを励ます会の開催

新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、バスハイク及び食事会の開催は中止しましたが、久山中学校3年生が作成したメッセージカードを添えて、記念品を高齢者へ配布しました。

(5) 高齢者への祝い品の贈呈

本年度より対象者を99歳（白寿）とし、お祝状及び記念品を贈呈しました。

対象者：6名

（※本年度は100歳の方も対象にしていたましたが、該当者はいませんでした。）

(6) 地域デイサービス運営の支援

地域包括支援センター等と連携し、地域デイサービス運営のサポートや、元気サポーター養成講座及びフォローアップ講座を開催しました。

ア 地域デイサービス

本年度、東久原で地域デイサービスが立ち上がったことにより、全地区で活動が実施されるようになりました。

イ 元気サポーター養成講座（全5日） ※町受託事業

地域デイサービスの担い手となる「元気サポーター」を養成するため、講座を開催しました。

期日：令和3年10月21日、10月28日、11月4日、11月11日、
11月18日（全て木曜日の開催）

場所：東久原集会所

参加者：14名

講師：福岡青洲会病院、健康科学研究所

ウ 元気サポーターフォローアップ講座（全1日） ※町受託事業

元気サポーターや地域で活動されている方のスキルアップを目的に、フォローアップ講座を開催しました。

期日：令和4年3月18日（金）

場所：久山町勤労青少年ホーム軽運動室

参加者：12名

（7）ボランティア講座等の開催

福祉ニーズに合わせたボランティアの養成やボランティア活動の充実、福祉に関する知識の習得を目的にしたボランティア講座及び住民講座を開催しました。

ア “イチからまなべる” 成年後見講座！（全6日）

成年後見制度や日常生活自立支援事業について住民の方に理解していただき、本人や家族が生活しやすい環境について考えることを目的に開催しました。

期日：令和3年6月12日、6月26日、7月17日、7月31日、
8月21日、9月3日（全て土曜日の開催）

場所：久山会館1階研修室、及びオンライン講座（Zoomを活用）

参加者：17名

講師：福岡県社会福祉協議会 権利擁護センター 所長 武田明彦さん
一般社団法人いけだ社会福祉士事務所 代表理事 池田将樹さん

イ 防災・災害ボランティアに関する講座（全2日）

○第1回「わたしたちにできる防災～避難とハザードマップ～」

期日：令和3年5月15日（土）

方法：オンライン講座（Zoomを活用）

参加者：12名

○第2回「被災地復興に向けてできること」

期日：令和3年6月19日（土）

方法：オンライン講座（Zoomを活用）

参加者：6名

講師（第1回、第2回）：NPO法人リエラ 代表理事 松永鎌矢さん

ウ 傾聴講座～入門編～（全2日）

相手の立場に立って寄り添う傾聴のコミュニケーション技法を学び、ボランティア活動に活かしていただくことを目的に開催しました。

期日：令和4年1月11日、1月18日（火）

場所：久山会館1階研修室

参加者：12名

講師：NPO法人FFAフォロワーシップ協会

(8) 久山サン・シー（3C）事業

住民同士での支え合い活動や日頃から顔が見える関係を構築することを目的に、本年度も久山植木株式会社や小・中学生に協力していただき、花を植えたプランターを新規に74個配布しました。また、昨年度配布した家庭に花の種を配布し、継続した繋がり構築に努めました。

(9) 手話奉仕員養成講座（入門編）の開催（受託事業：糟屋中部3町）

本年度は入門編（全21日）を開催予定でしたが、県内での新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、次年度に延期することになりました。

(10) 車両の貸出し

ア スロープ付き軽自動車（移送サービス事業）

高齢者や身体障がい者等の通院や社会参加の促進を目的に、車両の貸出しを行いました。

利用回数：延べ7回 走行距離：147km

イ マイクロバス

新型コロナウイルス感染症の福岡県内での感染者の状況を考慮し、貸出しの中止や乗車人数の制限等を行いました。

利用回数：延べ6回

(11) 備品等無料貸出し

ア 車イス 貸出回数：延べ34回 所有台数：23台

イ チャイルドシート 貸出回数：延べ47回 所有台数：14台

ウ シルバーカー 貸出回数：延べ4回 所有台数：7台

(12) 各行政区への公民館総合補償保険の助成

行政区へ地域行事における地域行事傷害補償保険料の掛金の一部を助成しました。

(13) 町内福祉団体等への支援及び助成

- ア シニアクラブ連合会
- イ ボランティア連絡協議会（※本年度助成なし）
- ウ 遺族会
- エ 母子寡婦福祉会
- オ つくしんぼうの会（知的障がい者(児)親の会）
- カ なかよしグループ（なかよしクッキング教室）
- キ 手話の会
- ク つむぎの会
- ケ 福祉協力校（小・中学校）

3. 生活支援事業

(1) 心配ごと相談所運営事業

町民の日常生活上のあらゆる相談に応じるため、弁護士及び相談員による心配ごと相談を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策として、事前予約制とし、相談者が安心して利用できるように努めました。

実施日数：9回

※緊急事態宣言発令により、3回中止しました。（5月、8月、9月）

相談件数：延べ10件

弁護士名：田中里美さん（田中里美法律事務所）

開設場所：久原財産区管理会

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者世帯の生活を経済的に支えるとともに、在宅福祉及び社会参加の促進を図る為、生活福祉資金の相談窓口業務に努めました。また、令和2年3月より実施されている「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付」の度重なる受付延長に伴う窓口業務を行いました。

相談申請件数：81件

貸付承認件数：64件（不承認：4件）

貸付実行金額：28,783,000円

(3) 日常生活自立支援事業（福岡県社会福祉協議会受託事業）

福祉サービスの利用援助支援や日常的な金銭管理、書類等の預かりを行い、判断能力が不十分な方の権利擁護に努めました。

契約件数：3件（うち新規1件） 終了件数：2件（本人死亡）

支援回数：42回

(4) 法人後見事業

法人で後見人等（成年後見人、保佐人、補助人）となり、判断能力が不十分な方の

権利擁護に努めることを目的に、令和3年8月30日より事業を開始しました。本年度は日常生活自立支援事業の利用者の成年後見制度への申立てに係る書類作成等のサポートを行いました。

(5) ドネーションバンクセンター

生活に困窮されている世帯への支援を目的に、ドネーションバンクセンターを本年度より運営しています。ドネーションバンクセンターでは、住民や企業等に食料品等の寄付を呼びかけ、生活に困窮されている世帯の状況が改善できるよう現物給付を行いながらの支援に努めました。また、新型コロナウイルス感染症による自宅療養や自宅待機になった世帯に食料品等を支給しました。

寄付金：218,337円（5件）

物品寄付：延べ 91件

支援件数：延べ178件（うち、コロナによる自宅療養・待機2件）

(6) 町内社会福祉法人の連携

町内の社会福祉法人で連携し、それぞれの特性を活かして地域のニーズに対応できるネットワークを構築する為、本年度は法人間の情報交換会の開催に向け、意向調査を実施し、次年度に実施することになりました。（本会含む8法人）

(7) ふくおかライフレスキュー事業

様々な生活問題等で制度では対応できない問題で困っている方に対して、社会福祉法人で連携し、食料支援やライフラインの復旧、経済的援助（現物支給）、リユース品の支給、各種制度・サービスに繋ぐ等、生活が安定するまでの支援を行っています。本年度は、本町での相談はありませんでしたが、粕屋地区連絡会の管理者会議及びサポーター会議に参加しました。

1) 粕屋地区連絡会管理者会議（1回）

令和4年3月25日（金） 場所：志免町総合福祉施設「シーメイト」

2) 粕屋地区連絡会サポーター会議（4回）※オンラインでの開催

令和3年 5月19日（水） 令和3年8月19日（木）

令和3年11月19日（金） 令和4年2月16日（水）

(8) 認知症家族交流会（すまいるカフェ）

すまいるカフェは、認知症についての様々な悩みや葛藤を抱えている家族等にお集まりいただき、当事者同士での交流をすることにより、精神的負担の軽減を図ることを目的に開催しました。

期日：令和3年7月28日（水）

場所：久山会館1階研修室

参加者：3名

※11月16日も開催予定でしたが、参加者がいなかったため関係者会議に変更。

(9) 認知症サポーター養成講座開催支援（地域包括支援センター実施）

認知症に関する理解と正しい知識を身につけ、認知症の人や家族をサポートできる方を養成し、住民の一人ひとりが安心して暮らせるよう、町や町内のキャラバン・メイトと協力し、認知症サポーター養成講座実施のサポートに努めました。本年度は、久山町役場職員向けの講座の際に、本会職員がキャラバン・メイトとして講師を務めました。

1) 認知症サポーター養成講座（役場職員向け）

期日：令和4年1月17日（月）

場所：久山町役場会議室

2) キャラバン・メイト連絡会（2回）

期日：令和3年10月22日（金）、令和4年3月17日（木）

場所：久山町役場会議室

4. 中期長期通所サービス事業【ふれあいスクール】（町受託事業）

介護保険サービス利用までの必要がない高齢者に対して、心身機能の維持・向上、生きがいの創出を目的に、介護予防事業として実施しています。

本年度も新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、時間を短縮しての実施や休止しながら、利用者の安全を第一に考えての実施に努めました。

開催回数：延べ73回（毎週水曜、木曜、金曜）

利用者数：延べ561名

登録者数：29名（令和4年3月31日現在）

※事業休止期間中は、電話による状況確認やポスト投函によるプリント配布等を行いました。

5. 高齢者等見守り事業（町受託事業）

(1) 見守り活動の実施

高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、行政区毎に「見守り協力者」による見守り支援活動を実施しました。

(2) 地区別見守りネットワーク会議

本年度は講師を招き、「見守り活動で大事にしたいポイント」をテーマに、見守り活動の目的や地域の支え合いの重要性について講話いただき、協力者研修を兼ねて実施しました。

実施期間：令和3年10月26日～11月2日 ※8行政区毎に実施

講師：公益財団法人さわやか福祉財団 阿部かおりさん

※令和3年5月27日～6月8日の期間でも実施予定でしたが、緊急事態宣言発令により延期しました。

(3) 久山町消費者安全確保地域協議会への出席

期日：令和4年1月24日（月） ※書面による報告

6. 生活支援体制整備事業（町受託事業）

（1）生活支援コーディネーターを配置（兼務）

草場区でのニーズ調査をもとに、地区の住民を対象にした座談会を開催し、地区の課題や今後取り組みたいこと等を話し合いました。草場区では、集会所を開放し、子どもから高齢者まで集うことができる場の提供を行う予定でしたが、まん延防止等重点措置の発令等により延期となりました。

ア 地域ケア会議（自立支援型事例検討会）への出席

期日：令和3年10月15日（金）

イ 久山町地域公共交通計画策定分科会への出席（3回）

期日：令和3年9月24日（金）、10月27日（水）、12月24日（金）

（2）「手に手をとってあつまりの輪（協議体）」の運営（3回）

住民や関係機関、関係団体等が参加し、地域で生活する上での課題の解決に向けた支え合いのまちづくりを目指す為、本年度は3回開催しました。協議体では、草場区座談会に向けて、住民が集まりやすくなる取り組みの検討や、隣近所でのさりげない支え合い活動等の整理を行い、今後の社会資源開発に向け話し合いました。

1) 期日：令和3年 7月28日（水） 参加者：14名

2) 期日：令和3年11月 2日（火） 参加者：13名

3) 期日：令和4年 1月18日（火） 参加者：17名

講師：公益財団法人さわやか福祉財団 阿部かおりさん、竹下順一さん

（3）生活支援コーディネーター通信“hand in hand”の発行

生活支援コーディネーターの活動の様子や、手に手をとってあつまりの輪の状況を町民の方々にお伝えするため“hand in hand”を発行しました。

発行回数：2回（令和3年10月、令和4年3月発行）